



# 空き家バンク 始まる

## 空き家バンク制度とは…

売却や賃貸を希望する空き家の所有者から申し込みを受けた情報を、市のホームページなどで公開し、空き家の所有者と、市内への定住などを目的として空き家の購入や賃借を希望する方を結びつける制度です。

## 制度の目的

空き家を有効活用し定住促進を図ることで地域が活性化することを目指します。

## 対象となる空き家は？

市内に建築され個人が所有する空き家（近く利用しなくなる予定の空き家も含みます）。

## 空き家バンクに登録できる方 (売りたい方・貸したい方)

空き家の所有権があり、物件の売却や賃貸を希望される方。

## 空き家バンクを利用できる方 (買いたい方・借りたい方)

市内への定住または定期的な滞在を目的として空き家の利用を希望される方。

なお、当制度を利用して定住や交流などをされる方は、いなべの自然環境や生活文化などに対する理解を深め地域住民の一員として地域活性化に務めていただくことが前提となります。

## その他

市は交渉や契約に関する仲介は行いませんが、空き家の所有者が安心して売却や賃貸ができるよう、下記の宅地建物取引業団体と業務協定を締結して、仲介を希望される方には、これらの団体に仲介依頼を行う予定です。

- (社)三重県宅地建物取引業協会
- (社)全日本不動産協会三重県本部

問 大安庁舎 住環境整備課 T 78-3541 F 78-1114

## 情報システム

3年連続県内1位 全国12位

全国の自治体の情報システムを対象とした「自治体のITガバナンス※ランキング」(日経BP社主催)が発表されました。

成績 平成17年 県内1位 全国28位 ・ 平成18年 県内1位 全国15位

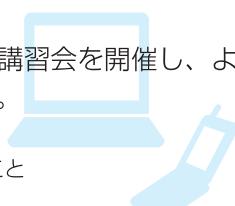
このランキングは、総合計画、地域情報化計画、行政改革大綱とセキュリティポリシーの内容を「基本戦略」「推進体制・人材育成」「予算・実行計画・評価」「調達・開発・運用」「セキュリティ・事業継続」「ユーザーとのコミュニケーション」の6つの評価で採点し、総合順位が決められました。なかでも「ユーザーとのコミュニケーション」では、市ホームページで利用いただいている「まいめる」、「図書館システム」「地理情報システム」が評価されました。これからもみなさんにとって便利で利用しやすいシステムを構築し、この高い評価を維持しながら、全国ベスト10入りを目指して頑張っていきます。



市では、ホームページで提供している各システムの使い方講習会を開催し、より多くの方に活用していただく取り組みも充実していきます。

### [ITガバナンス (IT governance) とは]

ITへの投資・効果・リスクを継続的に最適化するための組織的な仕組みのこと  
出典：フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』



問 員弁庁舎 法務情報課 T 74-5804 F 74-5822



## なつかしの歳時記 5月 (養蚕)

いなべの産業として、忘れてならないものに養蚕がありました。

いなべの養蚕は、江戸時代から盛んで明治、大正、昭和(40年ごろまで)と続いていました。多いところでは年に6回も蚕を飼い、座敷を養蚕部屋として使っている農家もあつたくらいです。

また、繭を袋詰めにする時などは、大人も子どもも家族全員で仕事をしたものです。今では桑畑さえ珍しくなり、寂しさを感じている人も多いのではないでしょうか。

情報提供者：いなべ市の語り部 藤井樹巳さん

出典：目で見る学区の歴史  
(阿下喜小学校PTA)



問 員弁庁舎 広報秘書課 T 74-5820 F 74-5821